

第44回 AITオールイントラベル杯 令和4年度 東日本学生ハンドボール選手権大会 大会要項

大会名 第44回 AITオールイントラベル杯 令和4年度 東日本学生ハンドボール選手権大会

主催 全日本学生ハンドボール連盟

主管 北海道学生ハンドボール連盟・北海道ハンドボール協会・函館ハンドボール協会

後援 函館市、函館市教育委員会、北海道新聞社、北海道新聞Hot Media、函館新聞社

協賛 (株)モルテン、(株)オールイントラベル、渡作(株)IMPALハンドボール事業部

開催期日 令和4年8月11日(木)～13日(土)の3日間 開会式及び諸会議 8月10日(水)

諸会議 8月10日(水) 15:00 審判・テクニカルデレゲート会議

16:00 代表者会議及び開会式

代表者会議及び開会式には、各チーム2名必ず出席すること。

上記 ともに参加しない場合は、大会棄権とみなします。

会議会場 花びしホテル 〒042 0932 北海道函館市湯川町1 16 18 TEL:0138 57 0131

試合会場 函館アリーナ 〒042 0932 北海道函館町湯川町1 32 1 TEL:0138 57 3141

参加大学 男子 16大学(北海道学連・東北学連・北信越学連・関東学連 = 各4 大学)

女子 8大学(北海道学連・東北学連・北信越学連・関東学連 = 各2 大学)

参加資格 各都道府県協会を通して(公財)日本ハンドボール協会の令和4年度登録を完了し、全日本学生ハンドボール連盟に登録済みの大学男子・女子のチームで、東日本(北海道・東北・北信越、関東)の各地区学連より推薦されたチームであること。また、チーム構成員(選手・役員)の個人としても全員、(公財)日本ハンドボール協会及び全日本学生ハンドボール連盟の令和4年度登録を完了していなければならない。

ドーピング・コントロール

1. 本大会は日本アンチ・ドーピング規定に基づくドーピングコントロール対象大会である。
2. 本大会参加者は大会にエントリーした時点で、日本アンチ・ドーピング規定に従い、ドーピングコントロール手続きの対象となることに同意したものとみなす。
3. 本大会参加者は、本大会において行われるドーピング検査(尿・血液等検体の種類を問わず)を拒否または回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的事情によりドーピング検査手続きを完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性がある。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規則に基づき制裁等を受けることになるので留意してください。
4. 大会・大会外検査問わず、血液検査の対象となった競技者は、採血のため、競技/運動終了後2時間の安静が必要となるので留意してください。
5. 日本アンチ・ドーピング規定の詳細内容及びドーピング検査については、(公財)日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト(<http://www.playtruejapan.org>)にて確認すること。大会参加時はもとより、平素からアンチ・ドーピング教育に取り組んでいただきますようお願いいたします。

競技規則 令和4年度(公財)日本ハンドボール協会競技規則及び全日本学連申し合わせ事項により実施する。
なを、全日本学連では2022年7月1日から施行されるIHF新ルールを東西インカレから実施する。

試合形式 各組(男子=4組、女子=2組)リーグにて行う。

各組1位が令和4年度全日本学生ハンドボール選手権大会(11月3日(祝)~7日(月)、11月2日(水)会議、愛知県)に全日本学生ハンドボール連盟より推薦される。

競技時間 前半30分 休憩10分 後半30分(延長戦は行わない)

順位決定 順位の決定は、A)からE)の順に行う。

A) 勝ち点制(勝ち=2点・引分け=1点・負け=0点)で、勝ち点の多いチームを上位とする。

B) 勝ち点同数の場合は、総得点・総失点の差で多いチームを上位とする。

C) 総得失点差が同数の場合、総得点の多いチームを上位とする。

D) 総得点同数の場合は、該当チームの対戦の勝者を上位とする。

E) 上記がすべて同数(対戦間は引分け)の場合、抽選にて決定する。

試合球 モルテン社製のボール ヌエバX5000 (男子H3X5001 BW、女子 H2X5001 - BW)を使用する。

申込方法 様式 - 1・2 = 大会参加申込書&大会プログラム原稿

様式 - 3 = 大会帯同責任者届出用紙

様式 - 4 = 大会傷害保険申込用紙

様式 - 5 = 宿泊・交通・弁当申込書

様式 - 6 = 記念Tシャツ申込用紙

様式1 - 6 は、下記アドレスからダウンロードし、必要事項を記入すること。

<http://hokkaidogakurenhand.web.fc2.com/> (北海道学生ハンドボール連盟HP)

[http://www.asahi-net.or.jp/~zb3m-knk./](http://www.asahi-net.or.jp/~zb3m-knk/) (関東学生ハンドボール連盟HP)

様式2 - 4の申込締め切りは 令和4年7月6日(水)必着とする。

様式1・2は同じ用紙であるが、下記の通り様式1を各地区学連でとりまとめて全日本学連事務局へ郵送のこと。

様式1: 出場校は、各地区学連の指定日までに同事務局へ郵送する。

毎年、誤字・脱字、その他記載ミスが多いので各大学共に慎重に記載すること。

各地区学連は、事前に締め切りを設定後、推薦大学の個人登録等チェックした後、取りまとめて令和4年7月6日(水)必着で全日本学連事務局へ送付すること。

送付先 〒106 - 0044

東京都港区東麻布2 - 21 - 2 全日本学生ハンドボール連盟事務局

様式2: 様式 - 1と同様入力後、大会事務局 島崎百恵 宛にメール送信すること。

E-mail: shimazaki@tsc.u-tokai.ac.jp

様式3: 大会事務局 島崎百恵 宛にメール送信すること。

E-mail: shimazaki@tsc.u-tokai.ac.jp

様式4: 大会傷害保険申込は、東京海上日動火災保険株式会社(代理店(有)未来テック担当: 高橋英明)までメール送信すること。なを、保険料は、大会参加費とともに振り込むこと。

E-mail: jump24cm@ms8.ncv.ne.jp

様式5:宿泊・交通・弁当等は、(株)オールイントラベル(代表:林真彦)が斡旋します。

申し込みを希望するチームは、令和4年6月30日(木)までに直接申し込みしてください。

E-mail: hakodate@all-in-travel.co.jp TEL: 0138-44-3939 FAX: 0138-41-8890

様式6:記念Tシャツは、(担当:IMPAL 西田 恭輔)令和4年7月10日(日)までに直接申し込みをすること。

E-mail: impal@watasaku.co.jp

大会参加料 1チーム50,000円

振込先 北洋銀行 湯川支店 普通3535195

函館東日本インカレ事務局 代表:松 喜美夫(マツ キミオ)

*振込に際して、必ず大学名で振り込むこと。男女参加大学の場合は、先頭に必ず男女の記載をすること。

(例)東海大学札幌の場合、男子:ダトウカイサッポロ、女子:ジトウカイサッポロ

*振込締め切りは令和4年7月6日(水)とする。

組合抽選 抽選は6月11日に主催者が責任をもって行い、北海道・関東学連HP上に公開する。

男子4組(A~D)・女子2組(a~b)抽選に際して、男子は各地区学連推薦順位1位をシード校とし、女子は前年度各組出場権獲得学連の推薦順位上位を、それぞれのシード校とする。

傷害保険 大会に参加するチーム構成員(選手・主務は全員、部長・監督・コーチ・帯同責任者は任意)は下記の傷害保険に必ず加入しなければならない。保険料は、1人500円とし、大会参加料と合わせて振り込むこと。なお、様式4 に加入者を入力、直接 メール送信すること。

1)保険期間:令和4年8月10日から8月13日の4日間

2)支払条件:本大会へ参加するために自宅を出た時~自宅に帰宅時まで被った傷害

3)保険金額:930万円(死亡・後遺障害)

・通院の場合:1日 3,500 円(90 日限度)

・入院の場合:1日12,500 円(180 日限度)

4)事故報告:事故が起きた場合、直ちに大会本部に連絡し、所定の届出書類(代表者会議で配布)を提出すること。以後、保険会社が本人宛に直接連絡をする。

5)保険会社:東京海上日動火災保険株式会社 代理店(有)未来テック 担当:高橋英明

連絡先 TEL:090 9086 1370 FAX0138 55 7200 E-mail: jump24cm@ms8.ncv.ne.jp

大会申し合わせ事項および注意事項

1. 健康管理

各大学は、健康管理に留意し大会に臨むこと。なお、全日本学連・主管学連・大会事務局とも一切の責任を負わない(平成23年6月全日本学連第1回総合役員会決定事項)。

新型コロナウイルス感染症対策については、別途定め連絡する。

2. 大会・ベンチエントリー

大会参加申込の役員・選手は「役員 = 6名・選手 = 20名」の登録とする。

ベンチ登録の役員・選手は「役員 = 5名・選手 = 16名」とする。

申込後のメンバーおよび背番号の変更は一切認めない。

背番号は、1番から99番まで使用可とする。

貼り番号は認めない。

役員構成は、部長・監督・コーチ・主務・副務・トレーナー等のような構成でも可能とする。

役員証・選手証の提出がないチーム・個人は、競技への参加を認めない。

引率責任者は大学の専任教職員、または部長が任命した者であること。引率責任者が未登録の場合はベンチに入れないが、試合会場内において、緊急対応時には連絡が取れるように待機しなければならない。

棄権扱いのチームが出た場合、該当大学との対戦はすべて除外して実施する。

留学生については、全日本学生ハンドボール連盟の取り決めにより、大会エントリー3名以内、ゲームエントリー2名以内とする。(短期留学生は不可)

3. ユニフォーム、サイクリングパンツ、アンダーシャツ、他

ユニフォームは、CP用 / GK用をそれぞれ2色(合計4色)以上を用意すること。

ユニフォーム色の確認、第1試合は試合開始30分前に記録席前で行う。登録された全ての種類のユニフォームを持参すること。調整がつかない場合は、各グループの数字が大きいチームが変更すること。ベンチ入りする登録役員は、相手チームCPのユニフォームと同色及び同系色の着衣を禁止する、着替える、または、異なる色のビブスを着用することで対応すること。

ユニフォームパンツの下に着用するサイクリングパンツやユニフォームシャツの下に着用するアンダーシャツは、それぞれユニフォームパンツの色、ユニフォームシャツの基調となる色と同色でなくてはならない。また、選手数名が着用し他は着用しないとかは認められるが、着用している選手は全員が同一形式のものを着用すること。競技中、たびたび異色のサイクリングパンツが見えるような場合は、審判員・役員から履き替えるか見えないように指導するので従うこと。

サイクリングパンツ、アンダーシャツ、靴下、コンプレッションソックス、サポーター、装具類、その他詳細は、(公財)日本ハンドボール協会HP競技規則頁記載の<服装や保護を目的とした装具に関する規定>(2020.4.1)に準ずる。なお、アンダーシャツのハイネックタイプに関しては、ベンチ入り全員着用か全員着用しないかにすること(全日本学連規定による)。

顔面プロテクターについては、大会申込時に写真添付の上、大会本部に使用許可を申請すること。

なお、直前のケガの場合は、別途受け付ける。

ユニフォーム広告については、令和3年4月1日改訂「全日本学生ハンドボール連盟におけるユニフォーム広告に関する申し合わせ」の内容を遵守すること。

4. その他

登録されていない臨時トレーナーは、オフィシャル席に届けること。ベンチ入りは認められないため、交代地域外側に設置する臨時トレーナー席で待機すること。プレーヤーが負傷した場合、交代地域外のその場所で応急手当をすることを認める。臨時トレーナーは交代地域やコート内に立ち入ることはできない。また、コート内の選手に声をかけたりすることはできない。この席に立ち入ることのできる該当者は、トレ

ーナー等の公認資格を有していなければならない。
両面テープのみ使用可とする(松やに、粘着スプレー類等は使用厳禁)。
シューズは、屋内・屋外それぞれの専用シューズを必ず用意すること。
代表者会議での注意事項をチーム全員で認識し、厳守すること。

5. 表彰

各組1位大学には賞状の贈呈がある。
各組優秀選手1名に特別賞として、賞状の贈呈がある。

大会事務局 〒041-0251 北海道函館市小安町12-2 北海道学生ハンドボール連盟 代表:松喜美夫
FAX:0138-58-2543 携帯電話:090-3113-3274 E-mail: matsu213@sea.plala.or.jp
北海道学生ハンドボール連盟 島崎百恵 E-mail: shimazaki@tsc.u-tokai.ac.jp